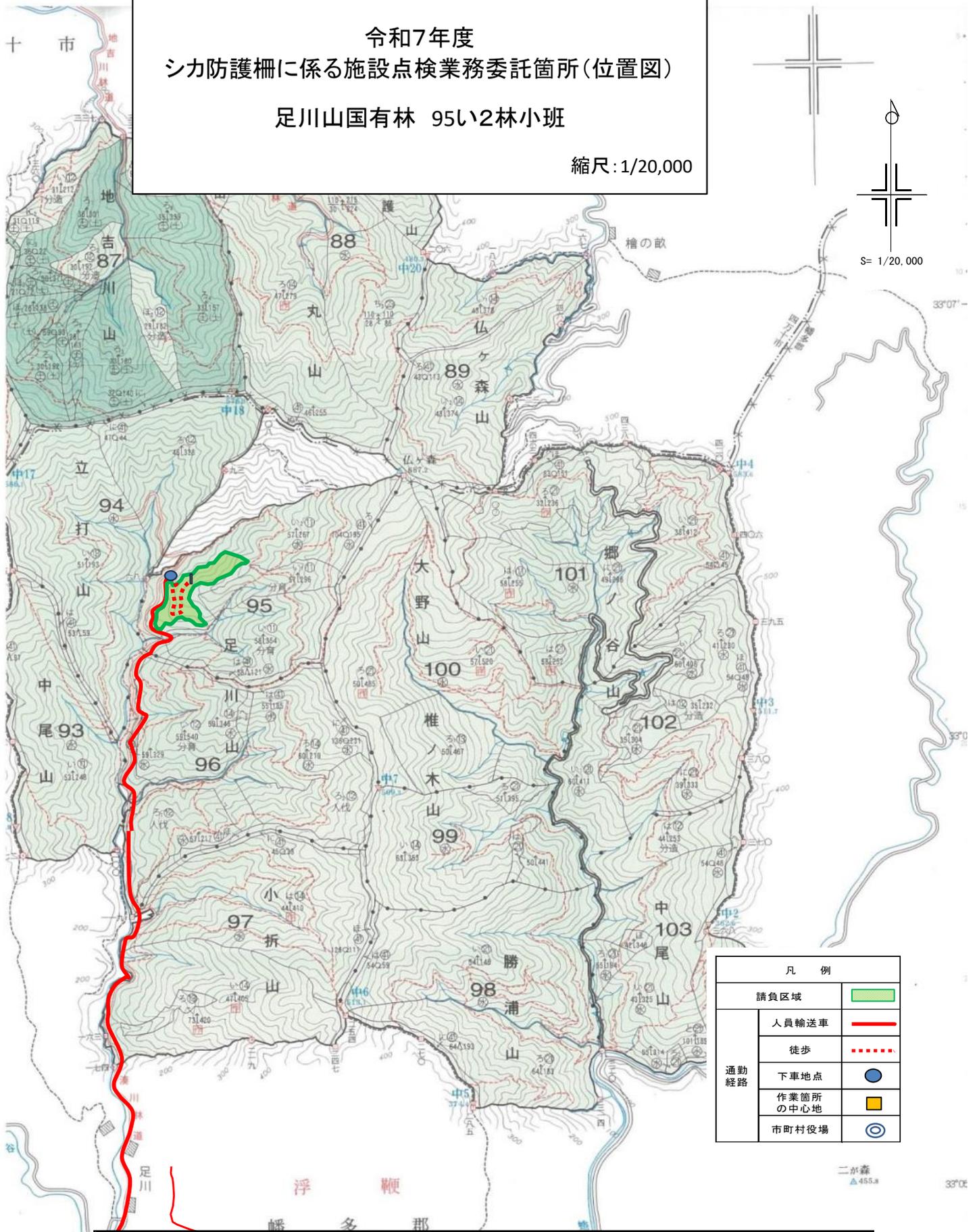


# 令和7年度 シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(位置図)

## 足川山国有林 95い2林小班

縮尺: 1/20,000



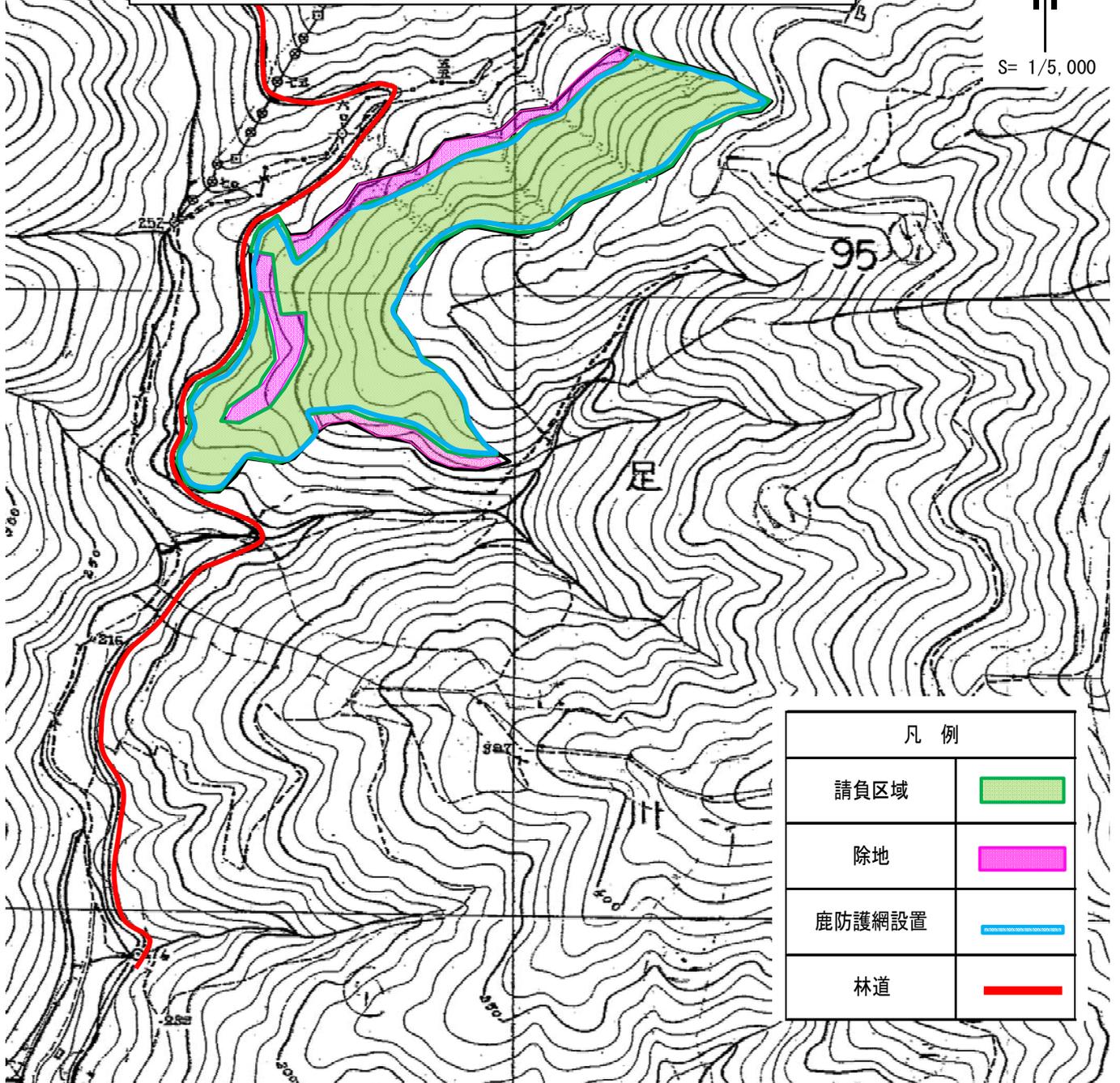
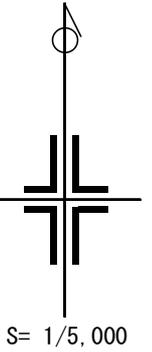
凡 例	
請負区域	
通勤経路	人員輸送車
	徒歩
	下車地点
	作業箇所の中心地
	市町村役場

記番	林小班	距離 (片道・km)				距離計 (km)	時間計 (分)	起点
		舗装路 (二車線以上)	舗装路 (二車線未満)	未舗装	徒歩			
2	95い2	5.8	3.7	3.2	0.4	13.1	28	黒潮町役場本庁

令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(実測図)

足川山国有林 95い2林小班

縮尺: 1/5,000

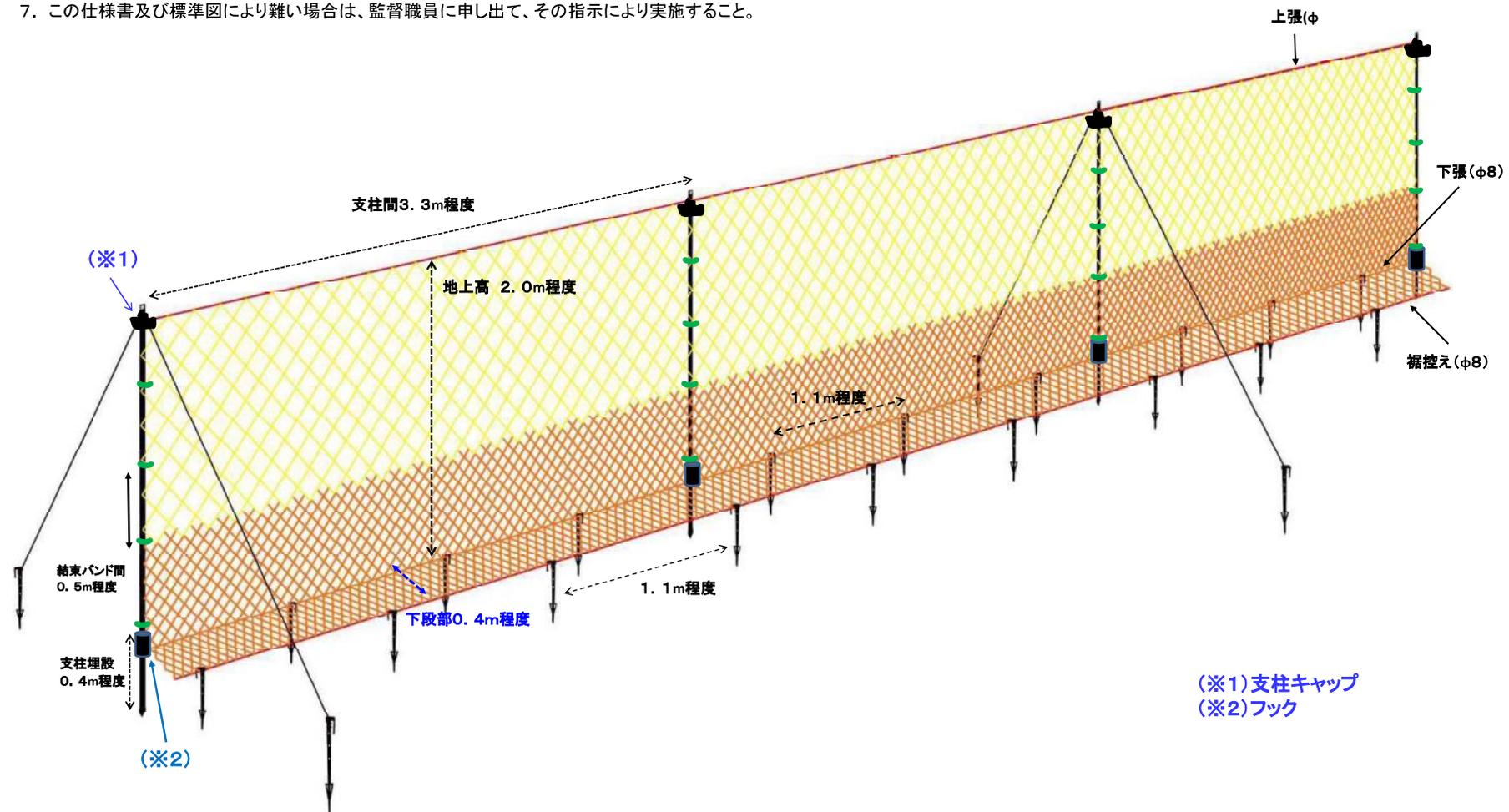


凡例	
請負区域	
除地	
鹿防護網設置	
林道	

記番	国有林名	林小班	作業種	区域面積 数量	控除面積数量			請負面積 数量	備考
					除地				
2	足川山	95い2	地拵	6.02ha	0.89ha			5.13ha	普通筋置(全刈)
1	足川山	95い2	鹿防護網設置	1,850m				1,850m	シカ対策

## 獣害防護網設置仕様書及び標準図

1. 設置箇所は、発注者が指示した箇所とする。
2. 獣害防護網は下記の寸法を基本として設置する。
3. 獣害防護網の設置箇所は枝条及び下草を確実に取り除くこと。
4. 獣害防護網の下張りロープ及び裾控えロープは確実に地面に固定すること。
5. 監督職員の指示する箇所に、出入口を取り付けること。
6. 材料使用日誌に記録し、監督職員の要求に応じて提示するとともに、作業完了後は発注者に提出すること。
7. この仕様書及び標準図により難しい場合は、監督職員に申し出て、その指示により実施すること。

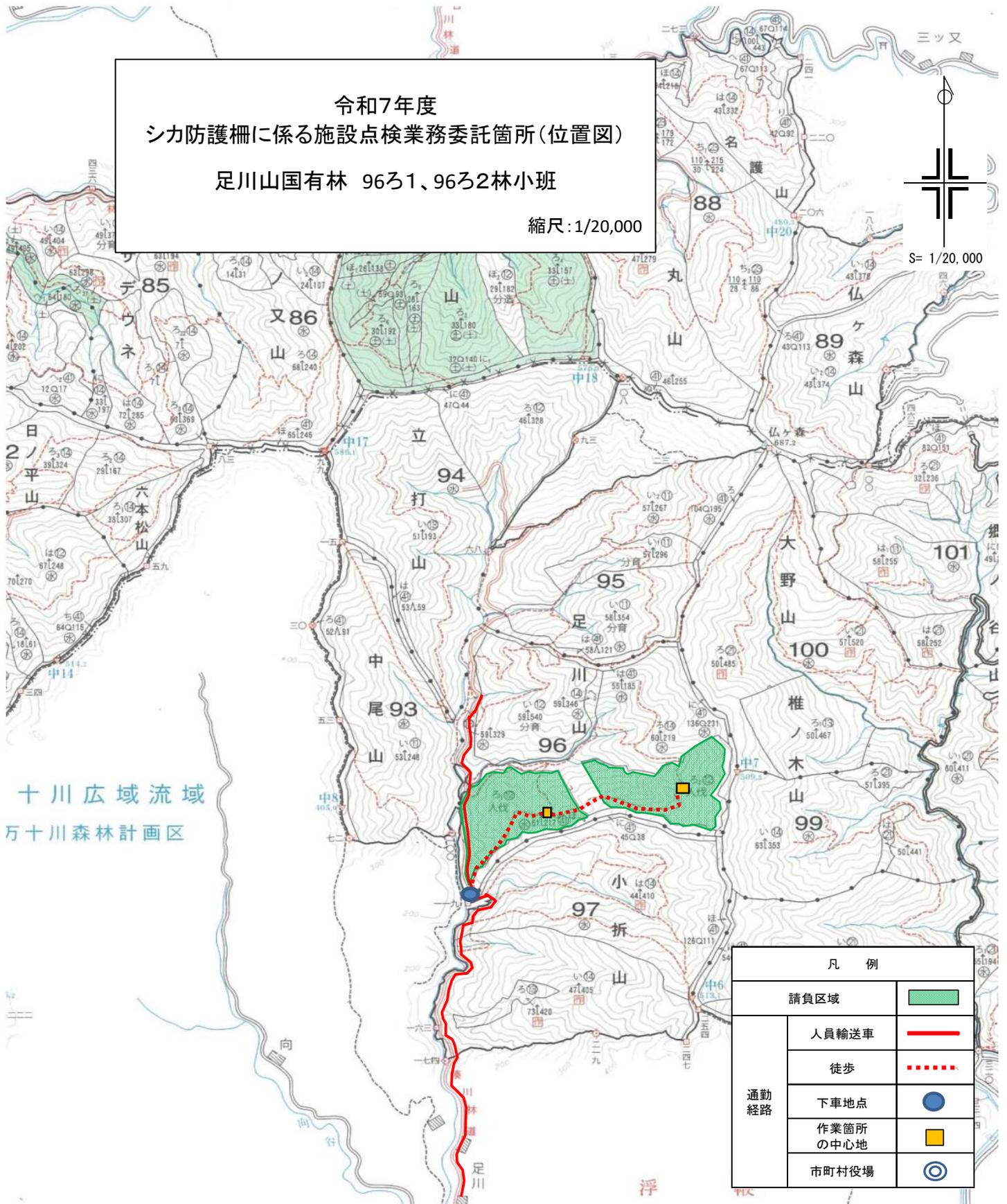


令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(位置図)

足川山国有林 96ろ1、96ろ2林小班

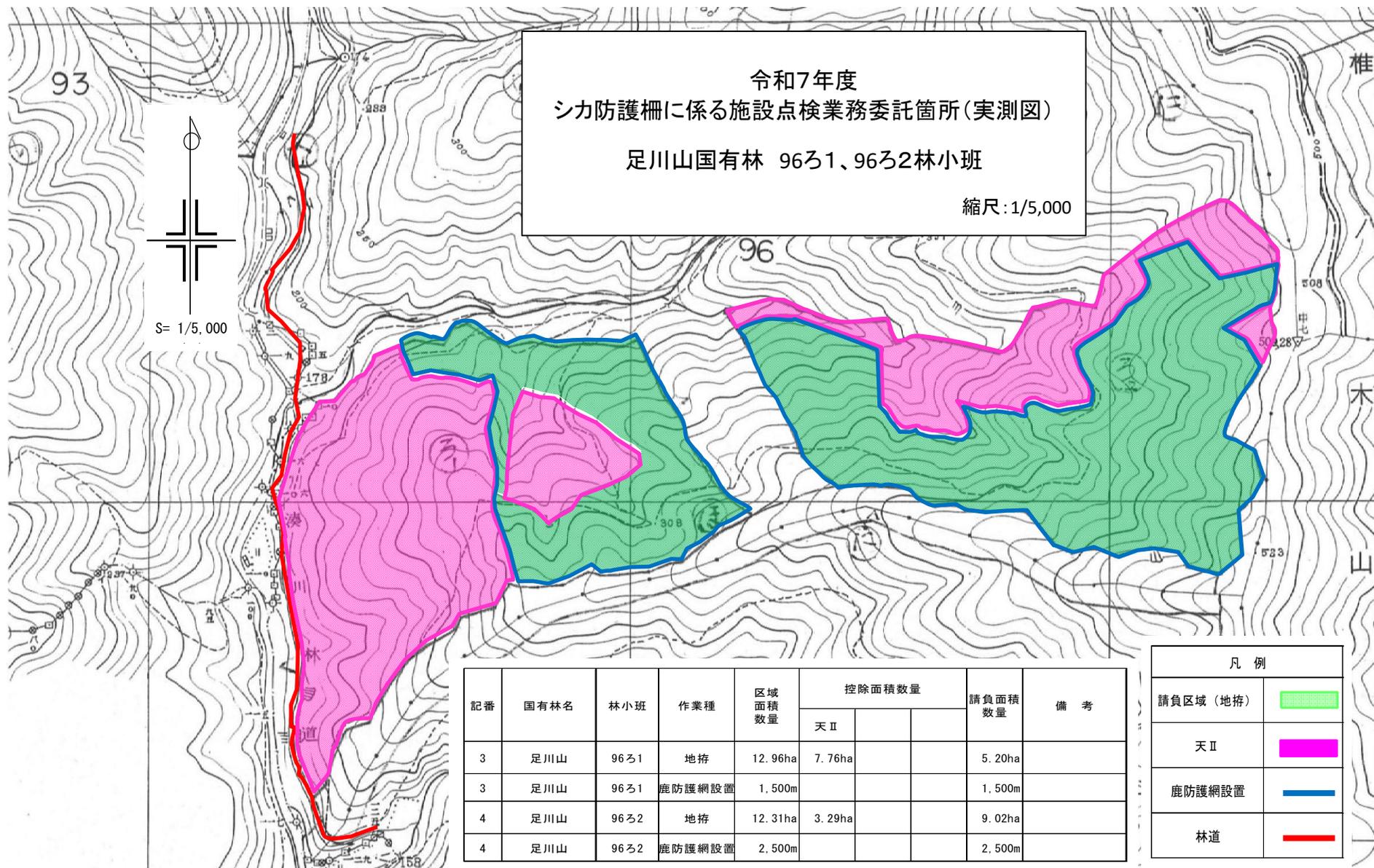
縮尺:1/20,000

S= 1/20,000

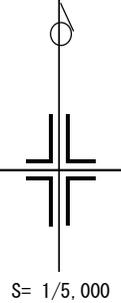


十川広域流域  
万十川森林計画区

記番	林小班	距離 (片道・km)				距離計 (km)	時間計 (分)	起点
		舗装路 (二車線以上)	舗装路 (二車線未満)	未舗装	徒歩			
3	96ろ1	5.3	3.7	1.7	0.5	11.2	25	黒潮町役場
4	96ろ2	5.3	3.7	1.7	0.9	11.6	31	黒潮町役場



令和7年度  
 シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(実測図)  
 足川山国有林 96ろ1、96ろ2林小班  
 縮尺: 1/5,000

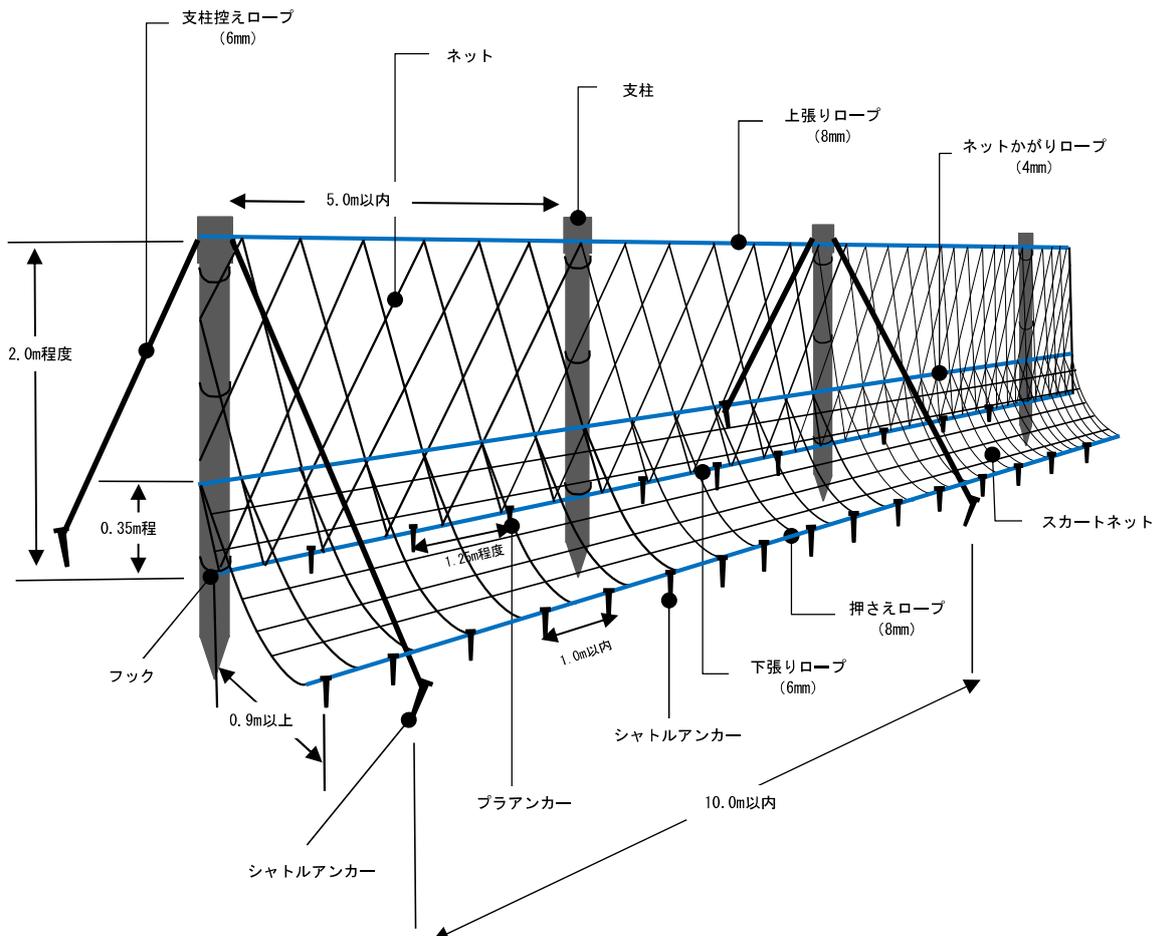


記番	国有林名	林小班	作業種	区域面積数量	控除面積数量			請負面積数量	備考
					天II				
3	足川山	96ろ1	地拵	12.96ha	7.76ha			5.20ha	
3	足川山	96ろ1	鹿防護網設置	1,500m				1,500m	
4	足川山	96ろ2	地拵	12.31ha	3.29ha			9.02ha	
4	足川山	96ろ2	鹿防護網設置	2,500m				2,500m	

凡例	
請負区域(地拵)	
天II	
鹿防護網設置	
林道	

## 鹿防護網設置仕様書及び定規図（支柱利用）

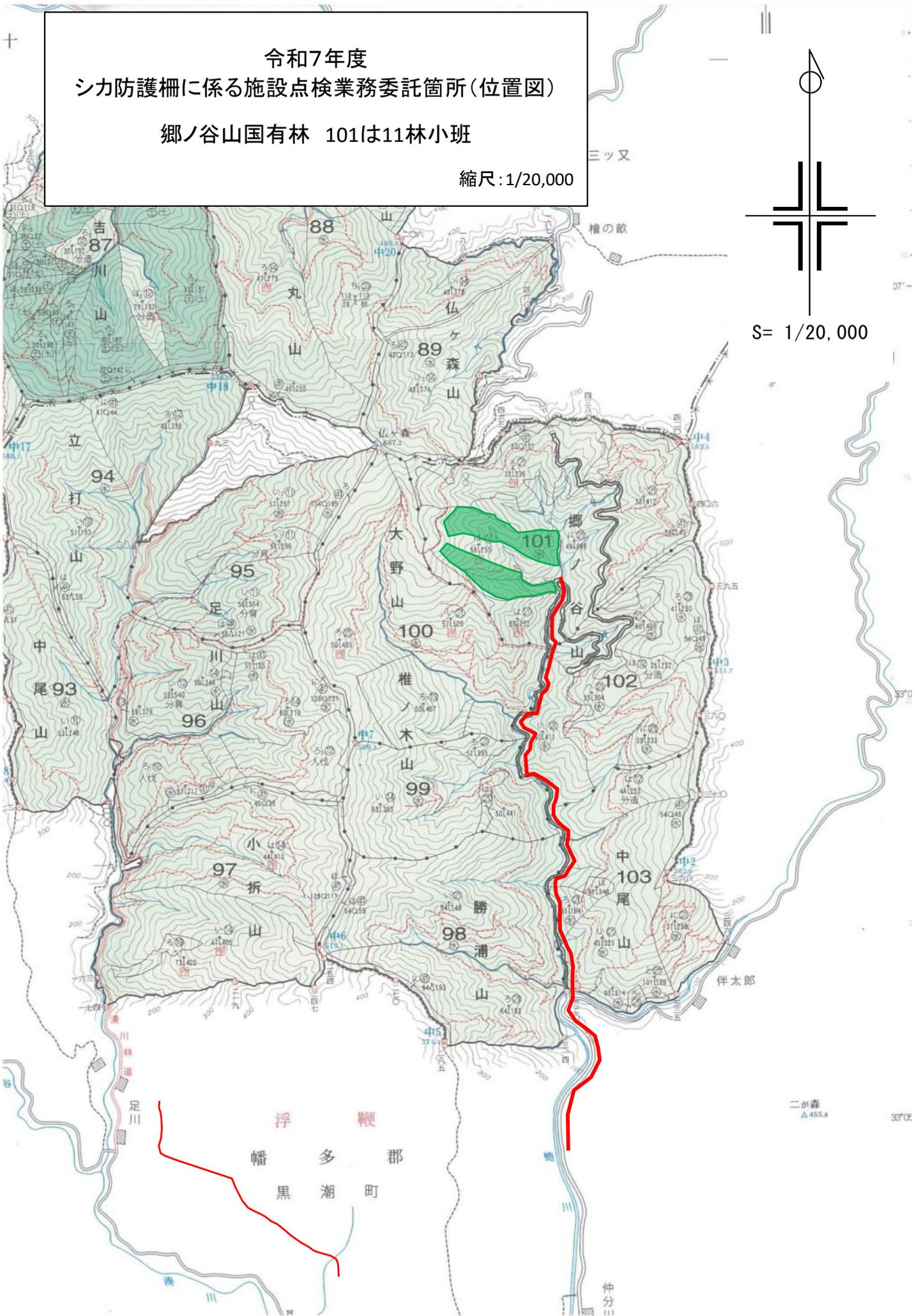
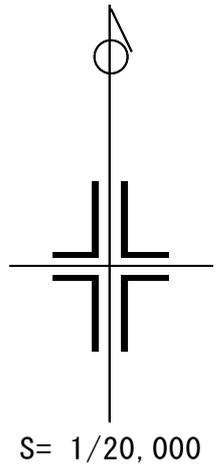
- 1 設置箇所は、発注者が指示した箇所とする。
- 2 鹿防護網（スカートネットを含む）は、下記の寸法を基本として設置すること。
- 3 鹿防護網（スカートネットを含む）設置箇所は枝条及び下草を取り除くこと。
- 4 支柱の間隔は、5m以内とし、上張りロープが垂れ下がらないよう措置を講じること。
- 5 支柱とネットは、上・中・下3箇所、結束バンドで固定すること。
- 6 スカートネット、ネット、ネットかがりロープは、結束バンドにより、0.5m程度の間隔で固定すること。
- 7 プラアンカーは、下張りロープに1.25m程度の間隔で設置、シャトルアンカーは、押さえロープに1.0m程度の間隔で設置し、ロープと地面に隙間ができないようしっかりと固定すること。
- 8 スカートネットは、可能な限り地面から浮かせて張ること。
- 9 支柱控えロープの固定は、シャトルアンカーと異形鉄アンカーを地形に応じて使用すること。
- 10 フックは支柱にしっかりと固定し、下張りロープを1回巻きつけること。
- 11 路網及び歩道と接続する箇所は、監督職員の指示に基づき開閉できる出入口を作製すること。
- 12 その他作業の実施に当たって疑問等のある場合は、監督職員と協議の上実施すること。



令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(位置図)

郷ノ谷山国有林 101は11林小班

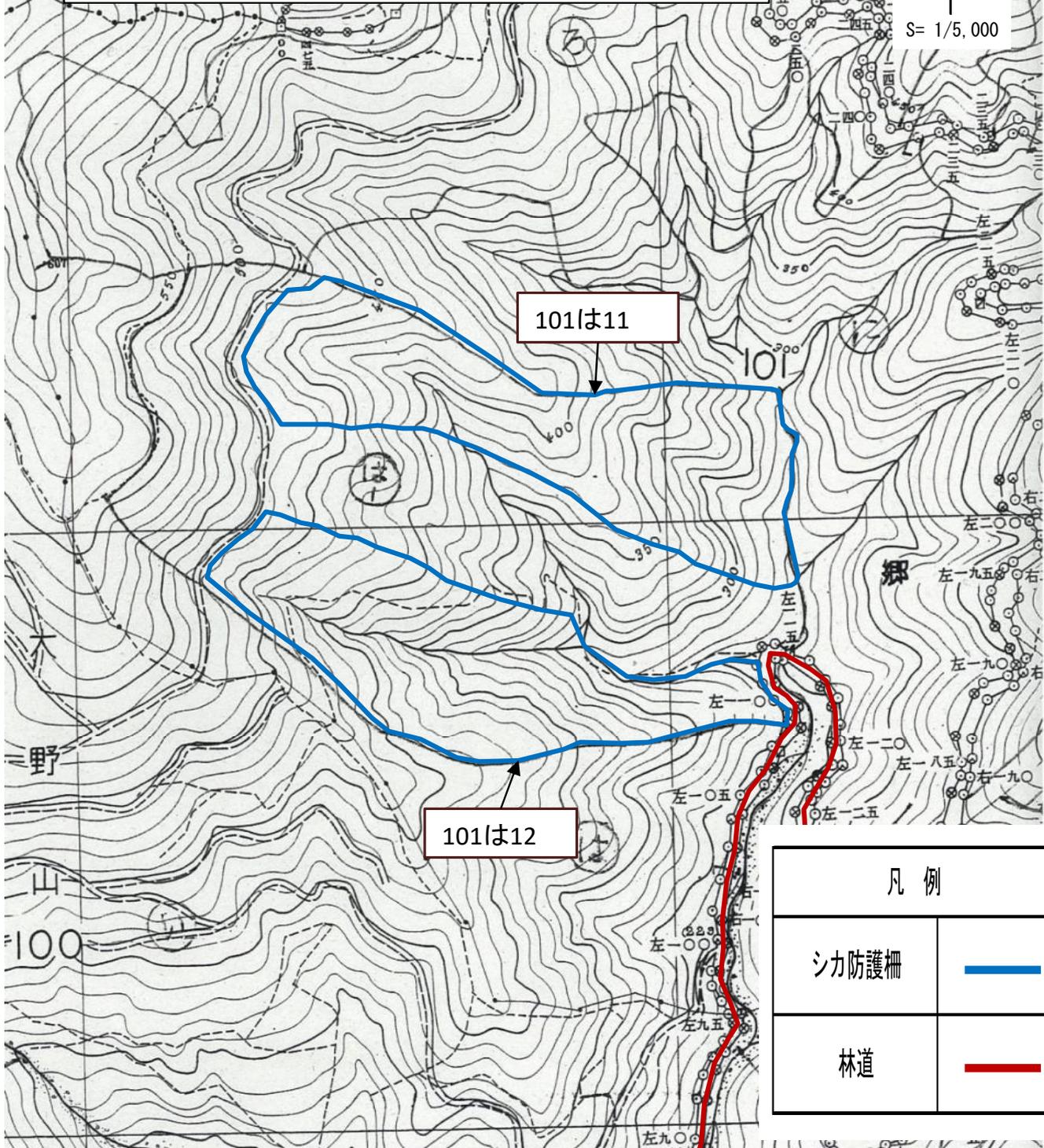
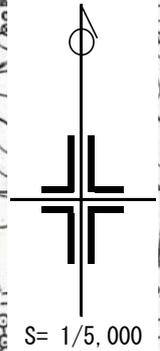
縮尺:1/20,000



令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(実測図)

郷ノ谷山国有林 101は11林小班

縮尺: 1/5,000

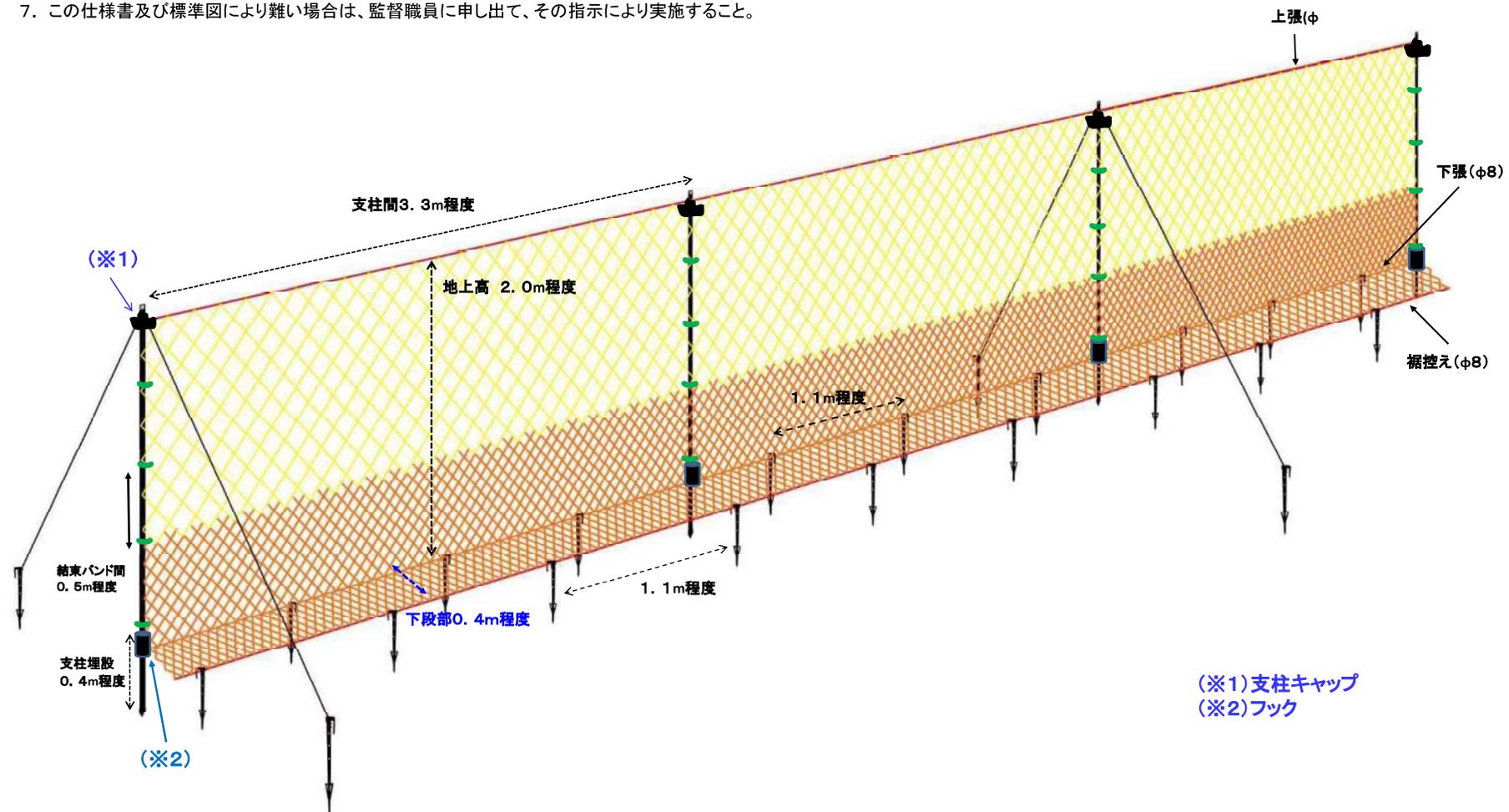


凡例	
シカ防護柵	
林道	

国有林名	林小班	作業種	延長	備考
郷ノ谷山	101は11	シカ防護柵点検	1,600m	
郷ノ谷山	101は12	シカ防護柵点検	1,500m	

## 獣害防護網設置仕様書及び標準図

1. 設置箇所は、発注者が指示した箇所とする。
2. 獣害防護網は下記の寸法を基本として設置する。
3. 獣害防護網の設置箇所は枝条及び下草を確実に取り除くこと。
4. 獣害防護網の下張りロープ及び裾控えロープは確実に地面に固定すること。
5. 監督職員の指示する箇所に、出入口を取り付けること。
6. 材料使用日誌に記録し、監督職員の要求に応じて提示するとともに、作業完了後は発注者に提出すること。
7. この仕様書及び標準図により難しい場合は、監督職員に申し出て、その指示により実施すること。

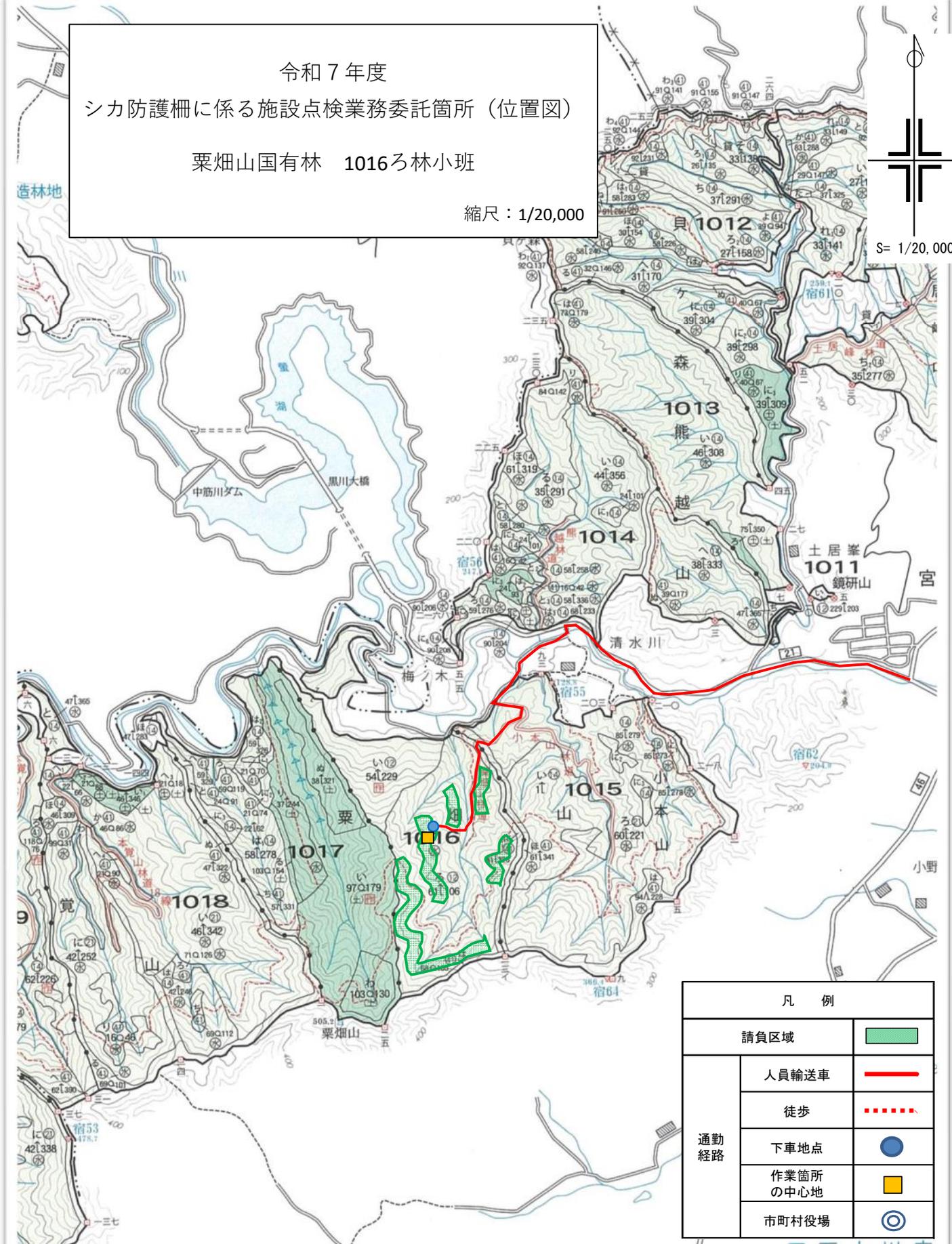


令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所（位置図）

栗畑山国有林 1016ろ林小班

縮尺：1/20,000

S= 1/20,000



凡例		
請負区域		
通勤経路	人員輸送車	
	徒歩	
	下車地点	
	作業箇所の中心地	
	市町村役場	

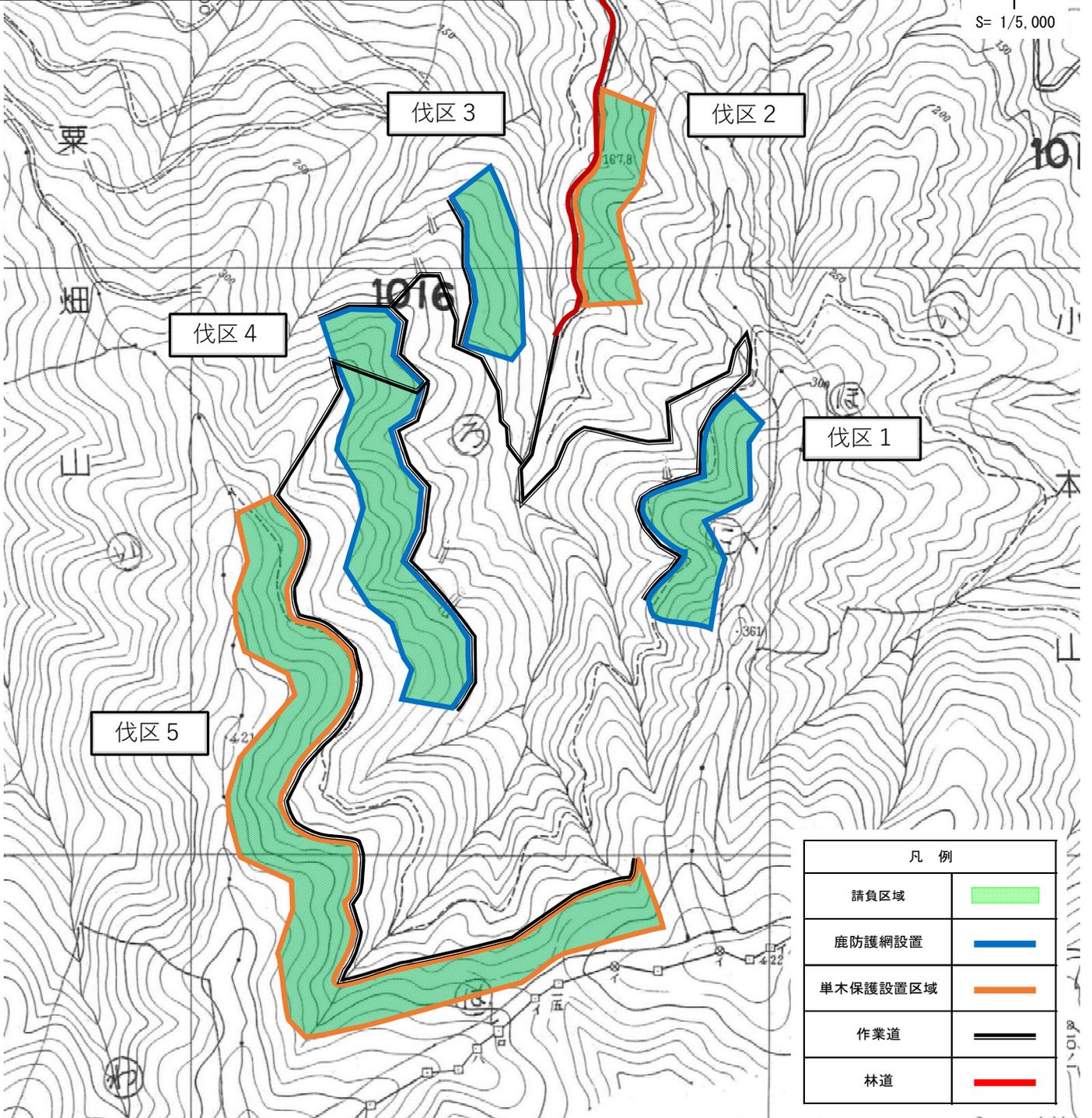
記番	林小班	距離（片道・km）				距離計（km）	時間計（分）	起点
		舗装路（二車線以上）	舗装路（二車線未満）	未舗装	徒歩			
1	1016ろ	3.5	0.5	1.3	5.3	9	三原村役場	

令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所（実測図）

栗畑山国有林 1016ろ林小班

縮尺：1/5,000

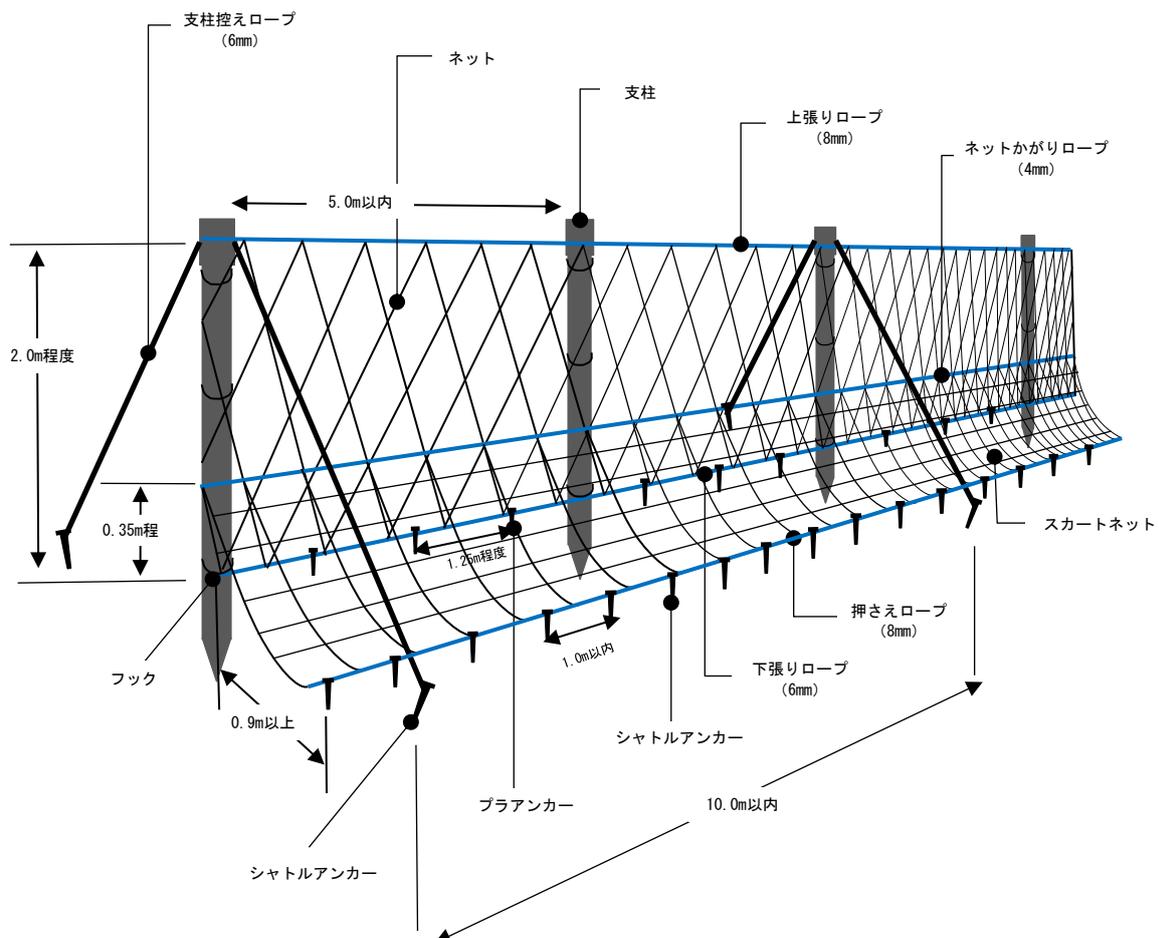
S= 1/5,000



記番	国有林名	林小班	作業種	区域面積数量	控除面積数量		請負面積数量	備考
1	栗畑山	1016ろ	鹿防護柵設置	700m			700m	1 伐区
1	栗畑山	1016ろ	鹿防護柵設置	500m			500m	3 伐区
1	栗畑山	1016ろ	鹿防護柵設置	1,100m			1,100m	4 伐区
1	栗畑山	1016ろ	単木保護設置	2200本			2200本	2 伐区
1	栗畑山	1016ろ	単木保護設置	9200本			9200本	5 伐区

## 鹿防護網設置仕様書及び定規図（支柱利用）

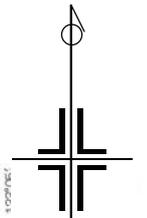
- 1 設置箇所は、発注者が指示した箇所とする。
- 2 鹿防護網（スカートネットを含む）は、下記の寸法を基本として設置すること。
- 3 鹿防護網（スカートネットを含む）設置箇所は枝条及び下草を取り除くこと。
- 4 支柱の間隔は、5m以内とし、上張りロープが垂れ下がらないよう措置を講じること。
- 5 支柱とネットは、上・中・下3箇所、結束バンドで固定すること。
- 6 スカートネット、ネット、ネットかがりロープは、結束バンドにより、0.5m程度の間隔で固定すること。
- 7 プラアンカーは、下張りロープに1.25m程度の間隔で設置、シャトルアンカーは、押さえロープに1.0m程度の間隔で設置し、ロープと地面に隙間ができないようしっかりと固定すること。
- 8 スカートネットは、可能な限り地面から浮かせて張ること。
- 9 支柱控えロープの固定は、シャトルアンカーと異形鉄アンカーを地形に応じて使用すること。
- 10 フックは支柱にしっかりと固定し、下張りロープを1回巻きつけること。
- 11 路網及び歩道と接続する箇所は、監督職員の指示に基づき開閉できる出入口を作製すること。
- 12 その他作業の実施に当たって疑問等のある場合は、監督職員と協議の上実施すること。



令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(位置図)

松葉川山国有林 3005い1、3005い2林小班

縮尺: 1/20,000



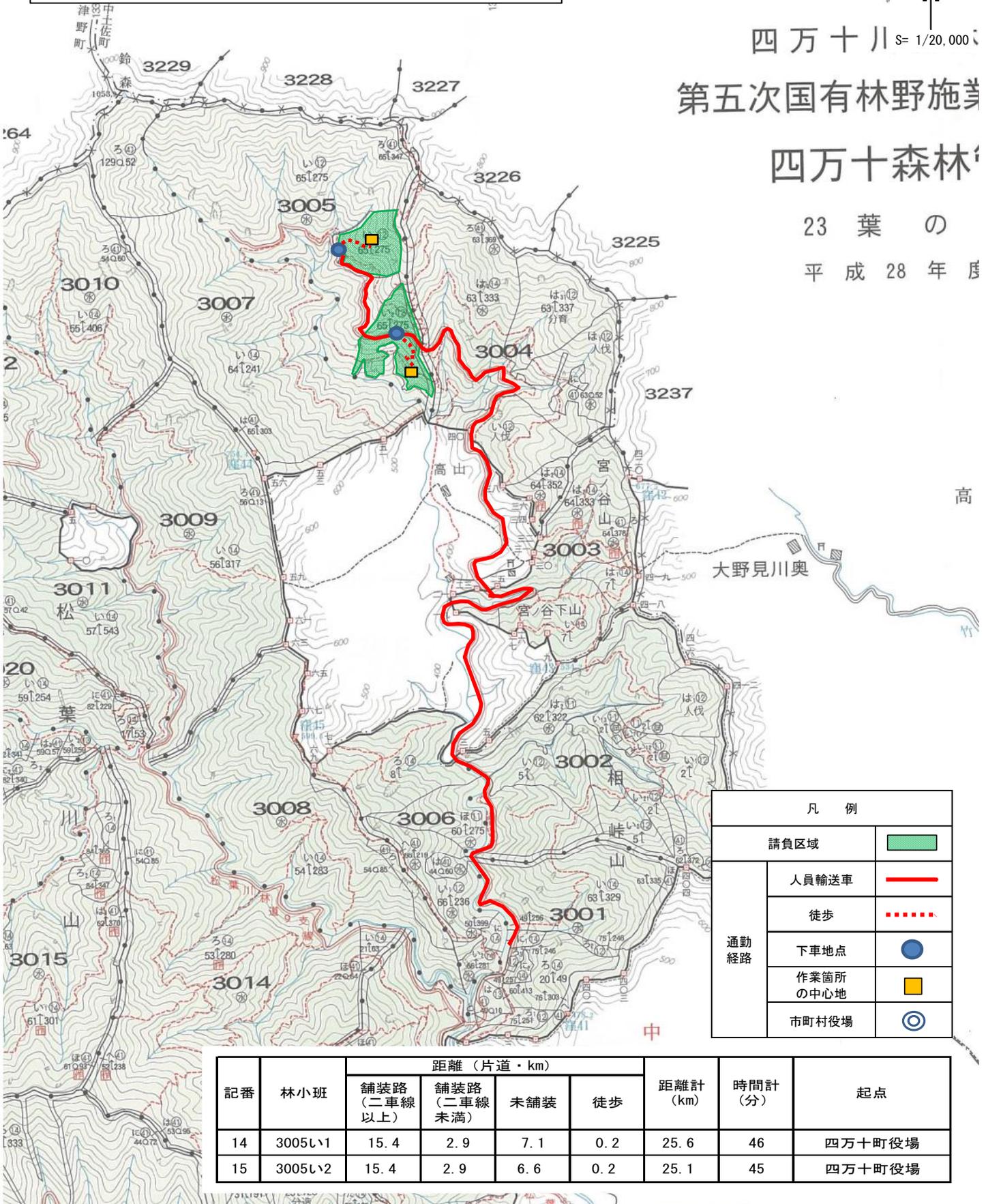
四万十川 S= 1/20,000

第五次国有林野施業

四万十森林

23 葉 の

平成 28 年 度



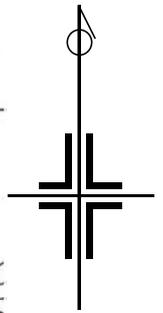
凡 例	
請負区域	
通勤経路	人員輸送車
	徒歩
	下車地点
	作業箇所の中心地
	市町村役場

記番	林小班	距離 (片道・km)				距離計 (km)	時間計 (分)	起点
		舗装路 (二車線以上)	舗装路 (二車線未満)	未舗装	徒歩			
14	3005い1	15.4	2.9	7.1	0.2	25.6	46	四万十町役場
15	3005い2	15.4	2.9	6.6	0.2	25.1	45	四万十町役場

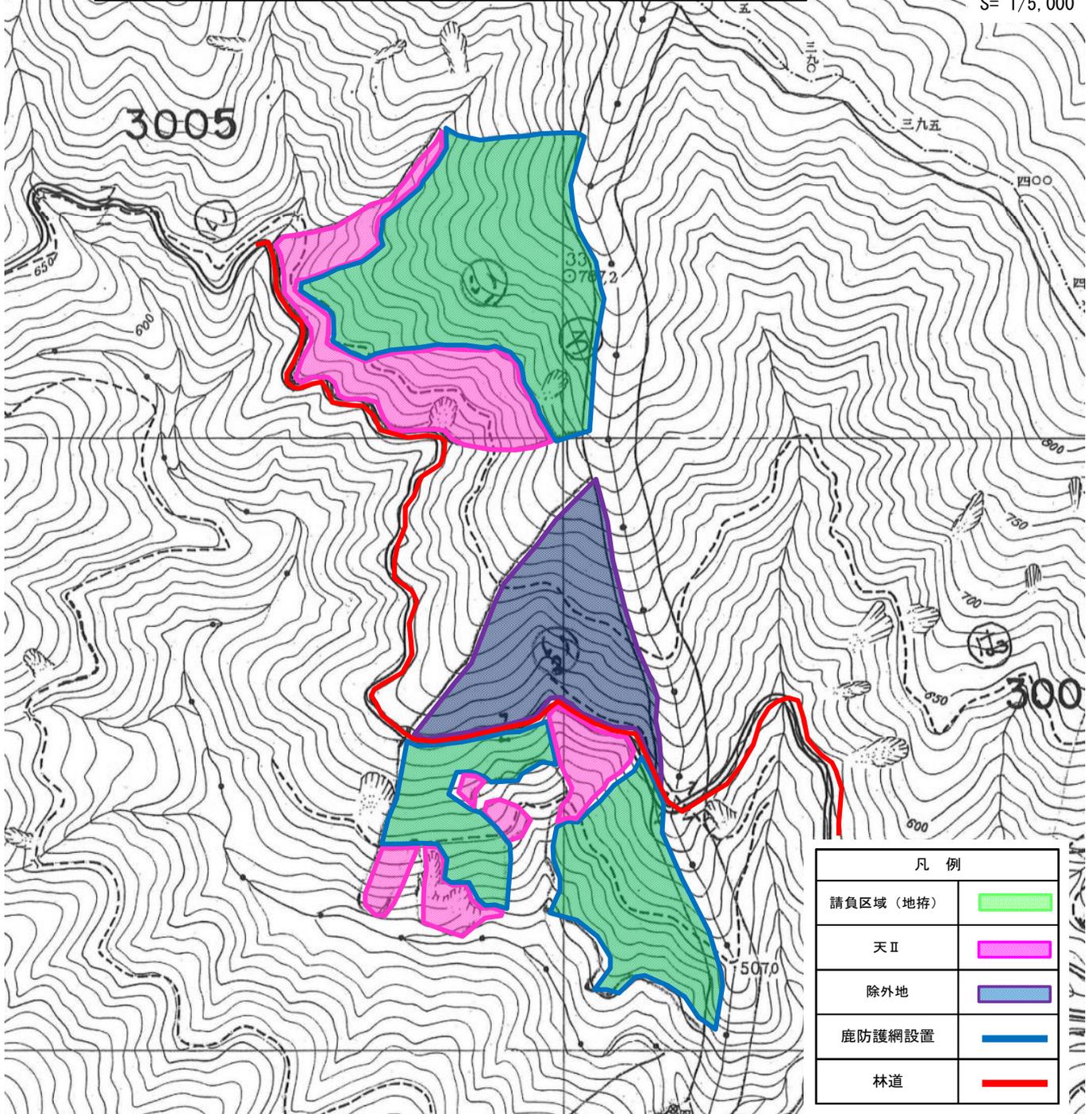
令和7年度  
シカ防護柵に係る施設点検業務委託箇所(実測図)

松葉川山国有林 3005い1、3005い2林小班

縮尺:1/5,000



S= 1/5,000



凡 例	
請負区域(地拵)	
天II	
除外地	
鹿防護柵設置	
林道	

記番	国有林名	林小班	作業種	区域面積数量	控除面積数量		請負面積数量	備 考
					天II	除外地		
14	松葉川山	3005い1	地拵	5.11ha	1.69ha		3.42ha	
15	松葉川山	3005い1	鹿防護柵設置	1,400m			1,400m	
15	松葉川山	3005い2	地拵	5.06ha	0.66ha	1.75ha	2.65ha	
16	松葉川山	3005い2	鹿防護柵設置	2,300m			2,300m	

## 獣害防護網設置仕様書及び標準図【上段10cm目合・下段5cm目合】

1. 設置箇所は、発注者が指示した箇所とする。
2. 獣害防護網は下記の寸法を基本として設置する。
3. 獣害防護網の設置箇所は枝条及び下草を確実に取り除くこと。
4. 獣害防護網の下段部は確実に地面に設置し、5cm目合のネットが地上高70cm程度の高さで設置すること。
5. 監督職員の指示する箇所に、出入口を取り付けること。
6. この仕様書及び標準図により難しい場合は、監督職員に申し出て、その指示により実施すること。

